

## AASにおける調査結果概要

## (1) 職業

	大学教員	中高教員	大学院生	大学生	司書	研究員	その他
職業	19	2	4	2	3	2	13

## (2) アジ歴認知度

良く知っている	14
名前だけは知っている	11
聞いたことがない	20

## (3) アジ歴を利用したことがありますか

はい	11
いいえ	26

## (4) アジ歴の利用実績

1週間に3~4回	1
1週間に1回	3
1月に3~4回	2
1月に1回	7
その他	6

## (5) どのような目的で利用しましたか (複数回答可)

論文執筆のため	12
講義やセミナーのため	2
レファレンス対応のため	5
展示のため	3
その他	5

## (6) データベースの改善点について (複数回答可)

目録情報の精度向上 (300字の修正など)	12
DBに新しい項目追加	2

目録情報の現代語訳化	10
目録情報の多言語化（英語・中国・韓国・その他）	11
資料の細分化（より細かい単位で目録・画像データを作成）	7
その他	4

(7) 今後あったら良いと思う検索機能（複数回答可）

タグ検索機能（資料ごとに登録されたタグ＜テーマ・分野・地域・時代による検索）	13
グロッサリー検索機能（機関名・役職などの用語一覧から検索）	17
公文書に添付された資料の検索機能（報告書・雑誌・書籍等のタイトルによる検索）	9
英語以外の外国語による検索機能（中国語・韓国語）	6
その他	2